

埼玉県景気動向指数

令和7年(2025年)4月分の概要

令和7年6月30日
埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数(CI一致指数)は、上方への局面変化を示している。

2 指数の動き

- 4月のCIは、先行指数：96.7、一致指数：116.9、遅行指数：91.3となった。
(令和2年(2020年)=100)
- 先行指数は、前月と比較して4.5ポイント下降し、2か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、1.63ポイント下降し、2か月連続の下降、7か月後方移動平均は、1.03ポイント下降し、4か月連続の下降となった。
- 一致指数は、前月と比較して2.5ポイント下降し、2か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、0.57ポイント下降し、4か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は、0.46ポイント上昇し、4か月連続の上昇となった。
- 遅行指数は、前月と比較して0.5ポイント上昇し、2か月連続の上昇となった。3か月後方移動平均は、0.10ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇、7か月後方移動平均は、0.46ポイント上昇し、6か月連続の上昇となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度
C6: 県建築着工床面積(非居住用)	0.49
C7: 県百貨店・スーパー商品販売額	0.29
C9: 県耐久消費財出荷指数	0.17
寄与度がマイナスの系列	寄与度
C2: 県所定外労働時間指数(調査産業計)	-1.39
C3: 県投資財出荷指数	-1.28
C1: 県生産指数(製造工業)	-0.52
C8: 県生産財出荷指数	-0.10
C5: 県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	-0.09
C4: 県有効求人倍率(除学卒・就業地別)	-0.02

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

